

令和4年度事業計画書
(合併成立の日から～令和5年3月31日)

特定非営利活動法人はばたき

1 事業の方針

平成15年の法人設立から今年度で20周年を迎えることとなった。この間当法人の活動にご理解、ご協力いただいたボランティアをはじめとする関係者の皆様には、この場を借りて感謝申し上げます。

令和4年度は、「中長期計画2020-2022」の最終期となり進捗状況を確認しながら計画に沿って運営を行っていく。今年度は「第三者の評価の実施」「新規事業の開拓」を目標に掲げ地域に根差した活動を行っていく。また、今年度中に、中長期計画の検証を行い、次期中長期計画の策定を行っていく。

●就労に向けた作業訓練

昨年度、中長期計画に掲げる目標工賃2万を達成することが出来た。現在の工賃水準が継続できるよう引き続き受注活動を行っていくと共に、目標工賃を2万5千円に設定し生産活動を行っていく。また、より充実した支援が提供できるよう、就労アセスメントの強化に取り組んで行く。

●就労に関する相談事業

利用者に対する相談支援については、利用者の意思決定を中心に個別支援計画の作成を行い、目標達成に向けてサービス管理責任者・職員が一体となって支援を行っていく。

多様化するニーズに応えられるよう関係機関との連携を密に行い社会課題解決に向け取り組んで行く。

●福祉施設への作業受注に関する協力事業

日光市からの受注は、現状維持の見通しとなる。共同受注参加事業所との全体会議内において、自主製品の販売に力を入れたいとの意見も多く、販売経路の確保を望む声も出ている。今秋にとちぎ国体が開催される為、国体会場での共同販売会を始め、サロン等に福祉事業所の販売コーナー設置など企画し、自主製品販路の拡充に繋がるよう関係機関との連携を図っていく。

●福祉関係の知識の普及事業

新型コロナウイルス感染状況に留意しながら、感染症対策を十分に行い、地域交流会やおおぞらイベントを通じて地域との交流を図っていく。

日光市藤原地域に焦点を当てたバリアフリーマップの作成を行い、障がい

ついでに啓発活動を行っていく。

●他団体との交流事業

社会状況を勘案しながら、自治体や団体が主催するイベント等に参加し、他団体との交流を深めネットワークを形成していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者	受益対象の人数	支出額 (千)
就労に向けた作業訓練	ドアノブ部品の組付け・ダンボール材の補修・線香の箱詰め・カフェの運営・共同受注での委託作業を行う	月～土 9:00～ 16:00	はばたき まつぼっくり、日光市内のミニパーク他	職員 10名、家族、ボランティア	県内在住の障がい者 30名	53,384
就労に関する相談事業	障がいのある方に対し、面接・電話等で就労に関する相談事業を行う。	随時	はばたき まつぼっくり	職員 10名	県内の障がい者	0
福祉施設への作業受注に関する協力	共同受注活動の充実、近隣の福祉施設への作業受注協力や公的機関、企業との連絡調整を行う。	随時	はばたき まつぼっくり、福祉施設、公的機関、企業等	職員 7名	県内在住の障がい者、福祉施設、企業	6,996
福祉関係の知識の普及	地域交流会として講習会、研修会、レクリエーション等の企画・運営を行う。	年 6 回	はばたき まつぼっくり、日光市農村環境改善センター他	職員 10名、家族、ボランティア	県内在住の障がい者及び地域住民	0
他団体との交流事業	福祉施設や自治体が開催するイベントやボランティアフェスタへ参加する。	年 2 回	日光市中央公民館他	職員 10名、家族、ボランティア	県内在住の障がい者及び地域住民	0

(2) その他の事業

実施の予定なし。

令和5年度事業計画書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

特定非営利活動法人はばたき

1 事業の方針

令和5年度は、「中長期計画 2023-2026」の初年度であり、新しい計画に沿って運営を行っていく。法人設立以来障がいのある方々への就労支援を行っており、それを中心に運営していくが、特に今年度は新規事業として「日光市地域活動支援センターふらっと」の運営を行い、障がい者等の地域生活における自立及び社会参加を促進していく。

●就労に向けた作業訓練

昨年度、中長期計画に掲げる目標工賃月額2万5千円掲げたが今年度も同額を設定し、生産活動を行っていく。また、より充実した支援が提供できるよう、就労アセスメントの強化に取り組んで行く。

●就労に関する相談事業

利用者に対する相談支援については、利用者の意思決定を中心に個別支援計画の作成を行い、目標達成に向けてサービス管理責任者・職員が一体となって支援を行っていく。

多様化するニーズに応えられるよう関係機関との連携を密に行い社会課題解決に向け取り組んで行く。

●福祉施設への作業受注に関する協力事業

企業及び日光市からの受注についてコロナ禍の中ではあるが現状額を維持していく。共同販売についてはまだまだ各所において開催の機会は少ないが、下請け作業ではなく自主製品等の販売に力を入れている事業所も多くあり、その意味でも積極的に販売会開催に向けて注力したい。

●福祉関係の知識の普及事業

新型コロナウイルス感染状況に留意しながら、感染症対策を十分に行い、地域交流会やおおぞらイベントを通じて地域との交流を図っていく。

令和6年度日光市今市地域のバリアフリーマップの作成に向けて準備を行っていく。

●他団体との交流事業

社会状況を勘案しながら、自治体や団体が主催するイベント等に参加し、他団

体との交流を深めネットワークを形成していく。

●地域活動支援センター事業

新規の事業として「日光市地域活動支援センターふらっと」の運営を行う。初年度は週 3 日開所し、新規利用者を募集するとともに利用者と地域のニーズを把握していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者	受益対象 の人数	支出額 (千)
就労に 向けた 作業訓 練	ドアノブ部品の組 付け・ダンボール 材の補修・線香の 箱詰め・カフェの 運営・共同受注で の委託作業を行う	月～土 9:00～ 16:00	はばたき まつぼっく り、日光市 内のミニパ ーク他	職員 10 名、家 族、ボ ランテ ィア	県内在住 の障がい 者 30 名	51,622
就労に 関する 相談事 業	障がいのある方に 対し、面接・電話 等で就労に関する 相談事業を行う。	随時	はばたき まつぼっく り	職員 10 名	県内の障 がい者	0
福祉施 設への 作業受 注に関 する協 力	共同受注活動の充 実、近隣の福祉施 設への作業受注協 力や公的機関、企 業との連絡調整を 行う。	随時	はばたき まつぼっく り、福祉施 設、公的機 関、企業等	職員 7 名	県内在住 の障がい 者、福祉 施設、企 業	6,996
福祉関 係の知 識の普 及	地域交流会として 講習会、研修会、 レクリエーション 等の企画・運営を 行う。	年 10 回	はばたき まつぼっく り	職員 10 名、家 族、ボ ランテ ィア	県内在住 の障がい 者及び地 域住民	0
他団体 との交 流事業	福祉施設や自治体 が開催するイベン トやボランティア フェスタへ参加す る。	年 2 回	日光市中央 公民館他	職員 10 名、家 族、ボ ランテ ィア	県内在住 の障がい 者及び地 域住民	0
地域活 動支援 センタ ー事業	地域活動支援セン ターふらっとの運 営を行う。	火・金・土 9:00～ 16:00	はばたき	職員 3 名	県内在住 の障がい 者 10 名	4,420,

(2) その他の事業

実施の予定なし。